【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成19年12月13日(2007.12.13)

【公表番号】特表2007-512615(P2007-512615A)
【公表日】平成19年5月17日(2007.5.17)
【年通号数】公開・登録公報2007-018
【出願番号】特願2006-541103(P2006-541103)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　1/18　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　3/00　(2006.01)
Ｈ０４Ｍ　1/00　(2006.01)
Ｈ０４Ｍ　1/02　(2006.01)
Ｈ０４Ｍ　1/21　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　1/00　３２０Ｃ
Ｇ０６Ｆ　3/00　Ａ
Ｇ０６Ｆ　1/00　３２０Ｅ
Ｈ０４Ｍ　1/00　Ｖ
Ｈ０４Ｍ　1/02　Ｃ
Ｈ０４Ｍ　1/21　Ｍ

【手続補正書】
【提出日】平成19年10月29日(2007.10.29)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
携帯デバイスのための接続装置であって、
（ａ）コネクタおよびコネクタケーブルをその内に解除可能に受けるための携帯デバイスの壁内のリセスを備え、
前記リセスは、前記コネクタケーブルが通り抜ける通路のためにその内にギャップを有する後方壁を備え、
前記コネクタケーブルは、前記コネクタが前記リセス内にあるとき、前記ギャップと湾曲形状を有する前記コネクタとの間に延び、
前記コネクタケーブルは、前記湾曲形状に前記コネクタケーブルを付勢するように、前記後方壁に対してある角度で前記ギャップを通過するようになっており、
（ｂ）前記コネクタケーブルは、前記携帯デバイスの内部回路への恒久接続のための内側端部と、前記コネクタに接続される外側端部とを有しており、
前記コネクタおよび前記コネクタケーブルは、
（ｃ）他のデバイスが前記携帯デバイスに対するホストであるとき、前記携帯デバイスと前記他のデバイスとの間の双方向のデータ伝送、および前記他のデバイスから前記携帯デバイスへの一方向の給電を可能にし、かつ
（ｄ）前記携帯デバイスが前記他のデバイスに対するホストであるとき、前記携帯デバイスと前記他のデバイスとの間の双方向のデータ伝送、および前記携帯デバイスと前記他のデバイスとの間の双方向の電力伝送を可能にする、接続装置。
【請求項２】

前記コネクタが、ＵＳＢおよびＩＥＥＥ１３９４からなるグループから選択され、
前記コネクタケーブルが、前記コネクタの第１の側部で前記コネクタに接続される請求項１に記載の接続装置。
【請求項３】
使用されないときに前記リセス内に前記コネクタを解除可能に保持する保持クリップをさらに含み、前記保持クリップが、
前記リセスの後方壁から外側に延び、かつ前記コネクタの頂部内に対応して寸法決定されかつ形状形成されたリセスを係合するように構成されたボール突出部を有するスプリングアームと、
前記コネクタが、スナップ嵌めの態様で小さな突出部の背後で係合するように、前記リセスの側壁と一体的に形成される小さな突出部、とからなるグループから選択される請求項１に記載の接続装置。
【請求項４】
前記コネクタが前記リセス内にあるとき、前記コネクタの第１の側方表面は、前記壁と実質的に共通平面にある請求項１に記載の接続装置。
【請求項５】
前記リスセがさらに、
（ａ）２つの平行な対向する側壁と、
（ｂ）前記対向する側壁間に延びかつ前記対向する側壁を結合する後方壁と、
（ｃ）前記対向する２つの側壁と前記後方壁の間に延びかつ前記対向する２つの側壁と前記後方壁を結合する低部壁および頂部壁と
を備える、請求項１に記載の接続装置。
【請求項６】
前記２つの平行な対向する側壁の第１の壁から前記２つの平行な対向する側壁の第２の壁に向かって延びる突出部があり、
前記突出部は、前記コネクタの長さに実質的に同一の距離だけ前記第２の壁から離間する内側端部を有し、
前記突出部は、さらに、前記コネクタケーブルが前記リセス内にあるとき湾曲形状を形成することを容易にするように内側湾曲表面を有する請求項５に記載の接続装置。
【請求項７】
前記角度が３０°～６０°の範囲である請求項１に記載の接続装置。
【請求項８】
前記第１の壁が、前記コネクタの長さより長い距離だけ第２の壁から離間される請求項１に記載の接続装置。
【請求項９】
前記コネクタが前記リセス内にあるとき、前記コネクタケーブルは、前記コネクタと前記後方壁との間を通過し、かつ前記後方壁から離れるように前記コネクタを付勢する請求項１に記載の接続装置。
【請求項１０】
使用しないとき前記リセス内に前記コネクタを解除可能に保持する保持クリップをさらに含む請求項１に記載の接続装置。
【請求項１１】
前記保持クリップが、
前記リセスの後方壁から外側に延び、かつ前記コネクタの頂部内に対応して寸法決定されかつ形状形成されたリセスを係合するように構成されたボール突出部を有するスプリングアームと、
前記コネクタが、スナップ嵌めの態様で小さな突出部の背後で係合するように、前記リセスの２つの側壁の一方に一体的に形成される小さな突出部、とからなるグループから選択される請求項１０に記載の接続装置。
【請求項１２】

携帯デバイスであって、
（ａ）少なくとも１つの機能キーを有するケーシングと、
（ｂ）コネクタが使用されないとき、前記コネクタを収容するための前記ケーシングの壁内のリセスと、
（ｃ）前記コネクタを、前記携帯デバイスの内部回路に恒久的に接続するためのコネクタケーブルと
を備え、
（ｄ）前記リセスは、前記少なくとも１つの機能キーの操作を妨げないように寸法決定され、形状形成され、かつ配置され、
（ｅ）前記コネクタは、前記リセス内にあるとき、前記壁と実質的に共通平面にある側方表面を有し、
（ｆ）前記リセスは、前記コネクタケーブルの後方壁を通る通路のためにその内にギャップを有する後方壁を備え、前記コネクタケーブルは、前記コネクタが前記リセス内にあるとき、前記ギャップと湾曲形状を有する前記コネクタとの間に延び、前記コネクタケーブルは、前記湾曲形状に前記コネクタケーブルを付勢するように、前記後方壁にある角度で前記ギャップを通過する携帯デバイス。
【請求項１３】
前記コネクタおよび前記コネクタケーブルは、
（ａ）他のデバイスが、前記携帯デバイスに対するホストであるとき、前記携帯デバイスと他のデバイスとの間の双方向のデータ伝送、および前記他デバイスから前記携帯デバイスへの一方向の給電、および
（ｂ）前記携帯デバイスが、前記他のデバイスに対するホストであるとき、前記携帯デバイスと前記他のデバイスとの間の双方向のデータ伝送、および前記携帯デバイスと前記他のデバイスとの間の双方向の電力伝送を可能にする請求項１２に記載の携帯デバイス。
【請求項１４】
前記コネクタが、ＵＳＢおよびＩＥＥＥ１３９４からなるグループから選択され、
前記コネクタケーブルが、前記コネクタの第１の側部で前記コネクタに接続される請求項１２に記載の携帯デバイス。
【請求項１５】
使用されないときに前記リセス内に前記コネクタを解除可能に保持する保持クリップをさらに含む請求項１２に記載の携帯デバイス。
【請求項１６】
前記保持クリップが、
前記リセスの後方壁から外側に延び、かつ前記コネクタの頂部内に対応して寸法決定されかつ形状形成されたリセスを係合するように構成されたボール突出部を有するスプリングアームと、
前記コネクタが、スナップ嵌めの態様で小さな突出部の背後で係合するように、前記リセスの側壁と一体的に形成される小さな突出部とからなるグループから選択される請求項１５に記載の携帯デバイス。
【請求項１７】
前記リスセが、２つの平行な対向する側壁と、前記対向する側壁間に延びかつ前記対向する側壁を結合する後方壁とを有し、
低部壁および頂部壁が、両方とも、前記２つの対向する側壁と前記後方壁の間に延びかつ前記２つの対向する側壁と前記後方壁を結合し、前記低部壁は、前記頂部壁から離間しかつ前記頂部壁に平行であり、
前記角度が、３０°～６０°の範囲である請求項１２に記載の携帯デバイス。
【請求項１８】
前記２つの平行な対向する側壁の第１の壁から前記２つの平行な対向する側壁の第２の壁に向かって延びる突出部があり、
前記突出部は、前記コネクタの長さに実質的に同一の距離だけ前記第２の壁から離間す

る内側端部を有し、
前記突出部は、さらに、前記コネクタケーブルが前記リセス内にあるとき湾曲形状を形成することを容易にするように内側湾曲表面を有する請求項１７に記載の携帯デバイス。
【請求項１９】
前記第１の壁が、前記コネクタの長さより長い距離だけ第２の壁から離間される請求項１８に記載の携帯デバイス。
【請求項２０】
前記コネクタが前記リセス内にあるとき、前記コネクタケーブルは、前記コネクタと前記後方壁との間を通過し、かつ前記後方壁から離れるように前記コネクタを付勢する請求項１８に記載の携帯デバイス。
【請求項２１】
使用しないとき前記リセス内に前記コネクタを解除可能に保持する保持クリップをさらに含む請求項１７に記載の携帯デバイス。
【請求項２２】
前記保持クリップが、
前記リセスの後方壁から外側に延び、かつ前記コネクタの頂部内に対応して寸法決定されかつ形状形成されたリセスを係合するように構成されたボール突出部を有するスプリングアームと、
前記コネクタが、スナップ嵌めの態様で小さな突出部の背後で係合するように、前記リセスの２つの側壁の一方と一体的に形成される小さな突出部とからなるグループから選択される請求項２１に記載の携帯デバイス。